



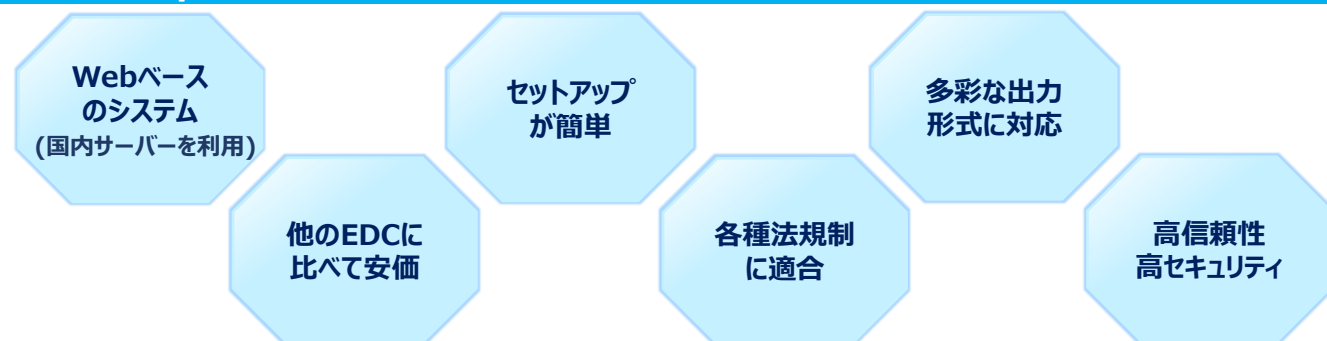
REDCap

世界標準EDC 臨床研究データ管理ツール

1. REDCap概要

REDCap (Research Electronic Data Capture) は、米国Vanderbilt大学が開発したEDC (Electronic Data Capture) と呼ばれる**臨床データを電子的に収集するシステム**の一つです。臨床医・看護師などIT専門家でなくとも誰でも簡単にWEB上でデータベースの構築と管理ができ、アカデミック医学研究では世界標準の臨床研究支援ツールとして**世界145カ国5922施設** (2022/5/10現在) で利用されています。九州大学はVanderbilt大学と正式にライセンス契約を締結しており、九州大学全学の皆様に使用していただくことができます。九州大学の職員が主体となって行う研究に関しては、**多施設共同研究としても利用可能**です。

2. REDCapの特徴



3. REDCap利用によるメリット

① 研究の始めやすさ

- | | |
|------------------|--|
| 費用負担が少ない | ・ 非営利組織である大学では無償ライセンスなので、若干の維持費のみで提供可能。 |
| システム構築が容易 | ・ IT専門家でなくとも、数日でセットアップ完了！
・ 症例報告書(CRF)画面作成、ロジカルチェックなど、プログラミング不要で構築可能。 |
| 豊富なWeb教材 | ・ e-learning教材やマニュアル等の豊富なコンテンツをご用意 |

② 品質の向上

- | | |
|------------------------|---|
| 様々な入力データのチェック機能 | ・ 入力型(数値・文字・日付等)、値の範囲指定(上限、下限、小数点等)に基づくチェック機能。 |
| データの一元管理 | ・ Web上で一元的にデータを管理することで、整合性のとれたデータを利用することが可能。 |
| 研究の質の向上 | ・ 画面構築をすることで収集項目が整理され、プロトコルが自ずと改善されて研究の質の向上につながる。 |

③ 信頼性と安全性

- | | |
|------------|--|
| 信頼性 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種法規制 (GCP省令、ER/ES指針、21 CFR Part11) に適合。 ・ 万全なデータのバックアップ体制及び通信データの暗号化等で信頼性確保。 ・ 操作履歴や修正履歴がログに記録されるので、不正防止につながる。 ・ ロック機能により不用意な修正/削除ができない。 ・ 入力値の異常を一括チェックし、その後の対応も記録できる。 ・ 電子署名が可能。 |
| 安全性 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 責任医師やCRC等の役割ごとに権限を付与することで、不用意な操作をする危険がない。 ・ 施設ごとに参照できるデータの範囲を規定し、機密性を保つことが可能。 |

④ 研究の管理

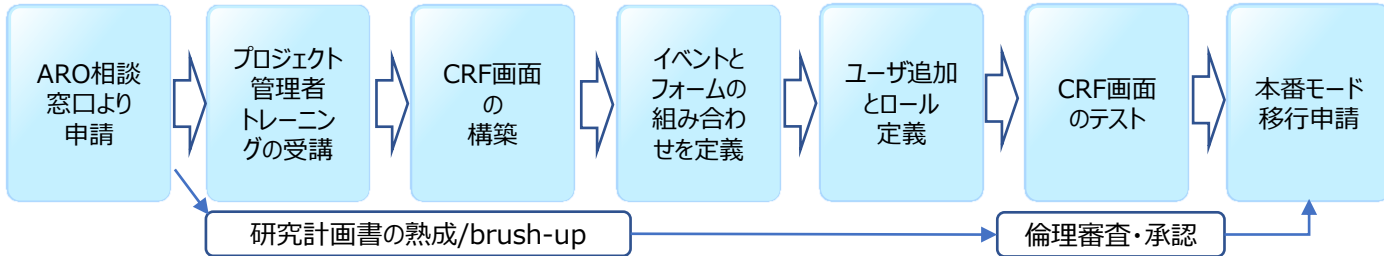
症例登録 ／症例の管理

- ・ 症例登録時、入力情報から適格基準を満たしていることを自動判定。
- ・ 多施設共同研究の場合、紙症例報告書の授受等の手間が省ける。

研究管理

- ・ 自分の関わる複数の研究を一元的に管理可能。
- ・ データの収集状況（症例登録や症例報告書の入力状況など）がリアルタイムで確認可能。
⇒研究者だけでなく、モニタリングや監査時の業務量が軽減。
- ・ 研究計画書などの関連文書の保管が可能。

4. REDCap利用の流れ（プロジェクト構築だけなら最短1か月程度でオープンできます）



5. 九州大学REDCapのトライアル環境、利用申請

① REDCapってどんな感じ？とりあえずREDCapに触れてみたい方

⇒ トライアル環境（無料）をご用意しております。（わかりやすい解説書付き）
<https://rcaws.med.kyushu-u.ac.jp/redcap/surveys/?s=TL8PLD7NA4>



気軽に利用できて
おすすめ！

② 実施予定の研究があり、具体的に話を進めたい方

⇒ ARO相談窓口より申請をお願いします。
<https://rcaws.med.kyushu-u.ac.jp/redcap/surveys/?s=DDF8NNXKDY>



③ その他REDCapの利用に関する問い合わせ

⇒ 九州大学REDCapの利用に関する問合せフォームに入力をお願いします。
<https://rcaws.med.kyushu-u.ac.jp/redcap/surveys/?s=RXAN33CEKW>



6. 九州大学REDCapの利用料金

REDCapの利用料金

★はオプションです

サーバー管理	10,400円 / 月
ユーザ管理★	2,000円 / 回 (ユーザ登録がある時のみ)
登録システム構築★	60,800円 (1人日)
割付計画書 ／割付報告書作成★	各60,800円

詳細は、利用料金規定をご確認ください。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/157/1/2010kitei087.pdf>



サーバー管理料のみの

月10,400円(※)～でご利用可能です！

※別途プロジェクト管理費の15%が掛かります

例) 1年間ご利用(ユーザ登録2回)の場合

サーバー管理 (10,400円/月×12ヵ月)
+ ユーザ管理 (2,000円/回×2回)
+ プロジェクト管理費 (上記合計の15%)

= **148,120円 / 年**

REDCap Clinic 開催中です！ (無料)

REDCapってそもそもどんなもの？ 何から構築を始めていいかわからない！ など様々な質問に対面でお答えします！

お申込みはこちらから↓

